科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
350006	XZY2350006	2	後期	国際学部国際文化学科	専門	選択	１年
				国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	１年
授業科目	**担当教員**			情報文化学部情報文化学科	専門	選択	２年
現代ヨーロッパ論	臼井　陽一郎			情報文化学部情報システム学科経営コース(26 年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(26 年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科経営コース(25 年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(25 年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科(24 年度以前)	×	×	×

授業目的

１．ヨーロッパ統合の来し方・行く末について熟考する。
２．ヨーロッパ国際社会の政治的特徴について理解する。
３．EU の形成と進化について、東欧革命とユーゴ内戦のふたつの視点から考察する。
４．ユーロ危機、ウクライナ危機、難民危機、テロ危機にゆれるヨーロッパのいまを、ヨーロッパ統合の視点から考え抜く。

各回毎の授業内容

第１回
【授】ヨーロッパのイメージ、文明と野蛮
【前・後】2015 年 1 月に起こったシャルリー・エブド事件の概略をネットで調べておくこと。

第２回
【授】ヨーロッパ統合の意味、および現代史概観
【前・後】前回の板書ノートと配布資料の当該箇所を熟読しておくこと。

第３回
【授】ヨーロッパ統合の歴史（１）
【前・後】前回の板書ノートと配布資料の当該箇所を熟読しておくこと。

第４回
【授】ヨーロッパ統合の歴史（２）
【前・後】前回の板書ノートと配布資料の当該箇所を熟読しておくこと。

第５回
【授】ヨーロッパ国際社会の特徴（１）欧州連合（EU）
【前・後】前回の板書ノートと配布資料の当該箇所を熟読しておくこと。参考書『EU の規範政治（仮）』の序章を良く読み込んでおくこと。

第６回
【授】ヨーロッパ国際社会の特徴（２）欧州審議会（CE）
【前・後】前回の板書ノートと配布資料の当該箇所を熟読しておくこと。

第７回
【授】ヨーロッパ国際社会の特徴（３）北大西洋条約機構（NATO）
【前・後】前回の板書ノートと配布資料の当該箇所を熟読しておくこと。

第８回
【授】ヨーロッパ国際社会の特徴（４）全欧安保協力機構（OSCE）
【前・後】前回の板書ノートと配布資料の当該箇所を熟読しておくこと。

第９回
【授】EU の東方拡大
【前・後】前回の板書ノートと配布資料の当該箇所を熟読しておくこと。

第１０回
【授】東欧革命
【前・後】前回の板書ノートと配布資料の当該箇所を熟読しておくこと。

第１１回
【授】ユーゴ内戦
【前・後】前回の板書ノートと配布資料の当該箇所を熟読しておくこと。

第１２回
【授】ウクライナ危機
【前・後】前回の板書ノートと配布資料の当該箇所を熟読しておくこと。

第１３回
【授】ユーロ危機とデモクラシーの欠陥
【前・後】前回の板書ノートと配布資料の当該箇所を熟読しておくこと。

第１４回
【授】難民危機
【前・後】前回の板書ノートと配布資料の当該箇所を熟読しておくこと。

第１５回
【授】シャルリ・エブド襲撃事件とパリ同時多発テロ事件
【前・後】前回の板書ノートと配布資料の当該箇所を熟読しておくこと。

第１６回
【授】タームレポートの提出
【前・後】授業中に指示した箇所をよく勉強して試験に臨むこと。

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート							50
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							50

タームレポート５０％・毎回のコメントカード５０％

教科書参考書

参考書：

臼井陽一郎編『EU の規範政治』ナカニシヤ出版
森井裕一編『ヨーロッパの政治経済・入門』有斐閣
マーク・マゾワー（中田瑞穂・網谷龍介 訳）『暗黒の大陸:ヨーロッパの 20 世紀』未来社

受講に当たっての留意事項

ヨーロッパのニュースに日々ふれるようにしていくこと。毎回コメントカードを書いてもらう。その日の授業のまとめを記し、感想や疑問を述べるという形式にしたい。

学習到達目標

１．ヨーロッパ統合の歴史的な意義と現代的な課題について、自らの認識をたえず新たにしていく自分なりの接近法を手に入れること。
２．現代ヨーロッパの動向に東アジアの今にも通底する政治の課題を見いだす批判的思考に習熟すること。
３．特定地域の国際政治の歴史を学習しつつ現在の動向を追うにあたって、実績の光と失敗の影の双方に目を配り、両者を鋭く対比させる認識方法を獲得すること。
４．2010 年以降の激動のヨーロッパの現在の、その歴史的な意味について熟考するための思考のツールを手に入れること。

JABEE

【授】: 授業内容【前・後】: 事前・事後学習